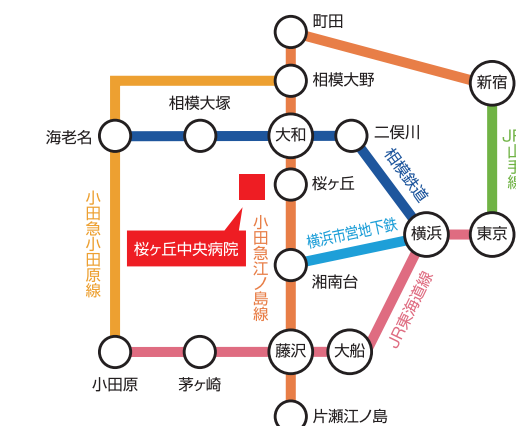


小田急線桜ヶ丘駅西口より徒歩1分



■ 電車でのアクセス

- 小田急線（江ノ島線）
新宿駅 ▶ 桜ヶ丘駅 50分
藤沢駅 ▶ 桜ヶ丘駅 17分
- 相鉄線（小田急線大和駅経由）
横浜駅 ▶ 桜ヶ丘駅 33分



■ 駐車場のご案内



※高さ制限がある車両は第1駐車場・第3駐車場をご利用ください。

■ 車でのアクセス

東名高速「横浜町田インターより40分」



医療法人 桜ヶ丘中央病院
社団哺育会
〒242-0024 神奈川県大和市福田1-7-1
TEL 046-269-4111
URL <http://www.sakura-hp.or.jp>



日本医療機能評価機構
認定第JC1875号

あたたかく、確かな医療

Sakuragaoka Central Hospital

回復期リハビリテーション病棟



医療法人 桜ヶ丘中央病院
社団哺育会

地域と共に歩むあたたかさ、 専門チームが支える確かな信頼。

当院では、地域社会に貢献し地域住民に信頼・満足して頂ける良質な医療サービスを実現します。
発症から在宅までの一貫の流れの中で、より積極的なリハビリテーションに取り組みます。
当院は2012年に新病院へ移転となり、2013年6月に回復期リハビリテーション病棟(43床)を開設。
2014年10月1日に病床数を86床に増床して、回復期病棟へ力を入れています。

回復期リハビリテーションとは

脳血管疾患や骨折などのため「急性期病院」にて治療を受けた後、社会復帰を目指し医学的サポートが必要な患者様が集中的にリハビリテーションを行う病棟です。身体・心理面の回復促進と、自宅環境の整備を行い、患者様が自宅生活へ復帰するために専門職が連携し支援します。

当院回復期病棟の6つの特徴

1. 365日のリハビリテーション体制

早期退院を目指して日曜・祝日、毎日リハビリテーションを提供しています。

2. 生活に基づいた リハビリテーションの提供

入院早期と退院前に家屋調査を積極的に複数回実施し、リハビリプログラムへ反映させています。

3. 急性期病院との連携

神奈川県内統一の脳卒中地域連携パス・大腿骨近位部骨折パスへ参加。近隣の急性期・維持期病院・クリニックと連携して、リハビリテーションを進めています。

4. 個別性と集中的な リハビリテーションの展開

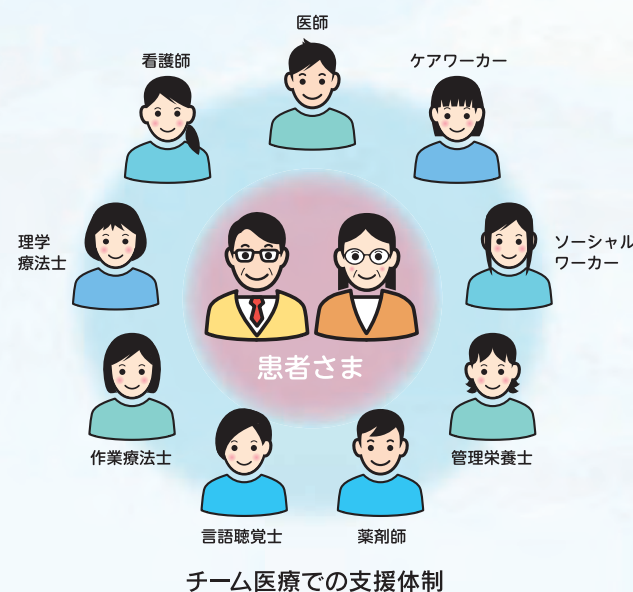
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が担当制でリハビリテーションを実施しています。

5. 急性期から 維持期リハビリテーションの提供

急性期・外来・訪問と幅広いリハビリテーションを経験しているスタッフが在籍しています。

6. チーム医療での支援体制

多職種で定期的なカンファレンスを行い、退院へ向けてチームアプローチを実践しています。



入院から退院するまで

入院までの流れ

- 1 お問い合わせ**
地域連携課直通TEL 046-279-3888
地域連携課直通FAX 046-279-3889
TEL.046-269-4111(代表)
- 2 申込み**
 - 診療情報提供書
 - 日常生活(ADL)表
 - 検査データ
- 3 入院判定**
事前に頂いた情報を確認の上、入院判定を実施
- 4 事前面談**
 - 院内案内・入院時必要書類の確認
 - ご家族の意向や病状確認
- 5 入院日決定**
入院日が決定
次第ご連絡

入院から退院するまで

入院

- 患者様の状態を確認し、今後のリハビリ計画や入院中の生活について説明します。
- 入院早期の家屋評価の相談をします。

リハビリテーション開始

- 入院当日からリハビリスタッフがプログラムを立案しリハビリを実施します。

入院時訪問

- スタッフが入院1週間前後にご自宅を訪問させていただき、その状況を踏まえて新たにリハビリ内容を変更して行きます。

カンファレンス

- 定期的にチームで集まり患者様の状態や病棟生活を共有して、今後の目標や方向性について話し合います。

退院前支援

退院前家屋訪問

スタッフが患者様と同行してご自宅へ伺い、動作の確認を行い、介助方法や福祉用具などの提案をさせていただきます。

外出 外泊訓練

退院前に数回、実施を推奨しています。外泊チェック表を使用しての確認リハビリで、公共機関の使用や確認も行っています。

退院前カンファレンス

自宅退院へ向けて家屋訪問の結果を踏まえて、ケアマネジャーやご家族と共に福祉用具と介護保険を利用したサービスについて話し合いをします。

退院準備

自宅退院を目指します。退院後に介護保険サービスを利用される場合は、ケアマネジャーと連携を取りながら準備を進めて行きます。患者様の身体状況・その他ご事情を考慮し、ご相談の上、施設や医療機関をご紹介しますことも可能です。

自宅

居宅系施設

介護保険施設

医療機関



▲訪問風景



▲カンファレンス風景



▲訪問リハビリも行っています。
退院後のフォローアップ体制

入院生活の全てがリハビリです

栄養科

患者様の身体状況に応じ、管理栄養士が一人一人をしっかりサポートします。また、退院後の食事療法が必要な場合は家族・本人へ栄養指導もしています。

入院中のお食事

- 季節感を感じていただくために、月1回行事食を提供しています。
- おすすめメニューとして、丼物やお寿司、麺類などのメニューも選択できます。



▲ひな祭り・クリスマスメニュー



売店

(営業時間) 平 日 9:00~17:00
土曜日 9:00~15:00
日・祝日 休み



▲1階エントランス横

病棟スタッフ・レクリエーション・病棟リハビリ

病棟でのレクリエーション活動・自主トレーニング・リハビリ見学を推奨しています。

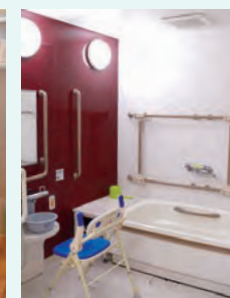
【面会時間】平日・土曜日 12:00~20:00、日・祝日 10:00~20:00



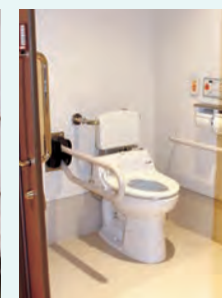
病棟設備



▲準個室



▲浴室



▲車椅子用トイレ



▲コインランドリー

担当リハビリスタッフ

専門性の高いリハビリスタッフが、一人一人に最適なリハビリテーションを提供します。

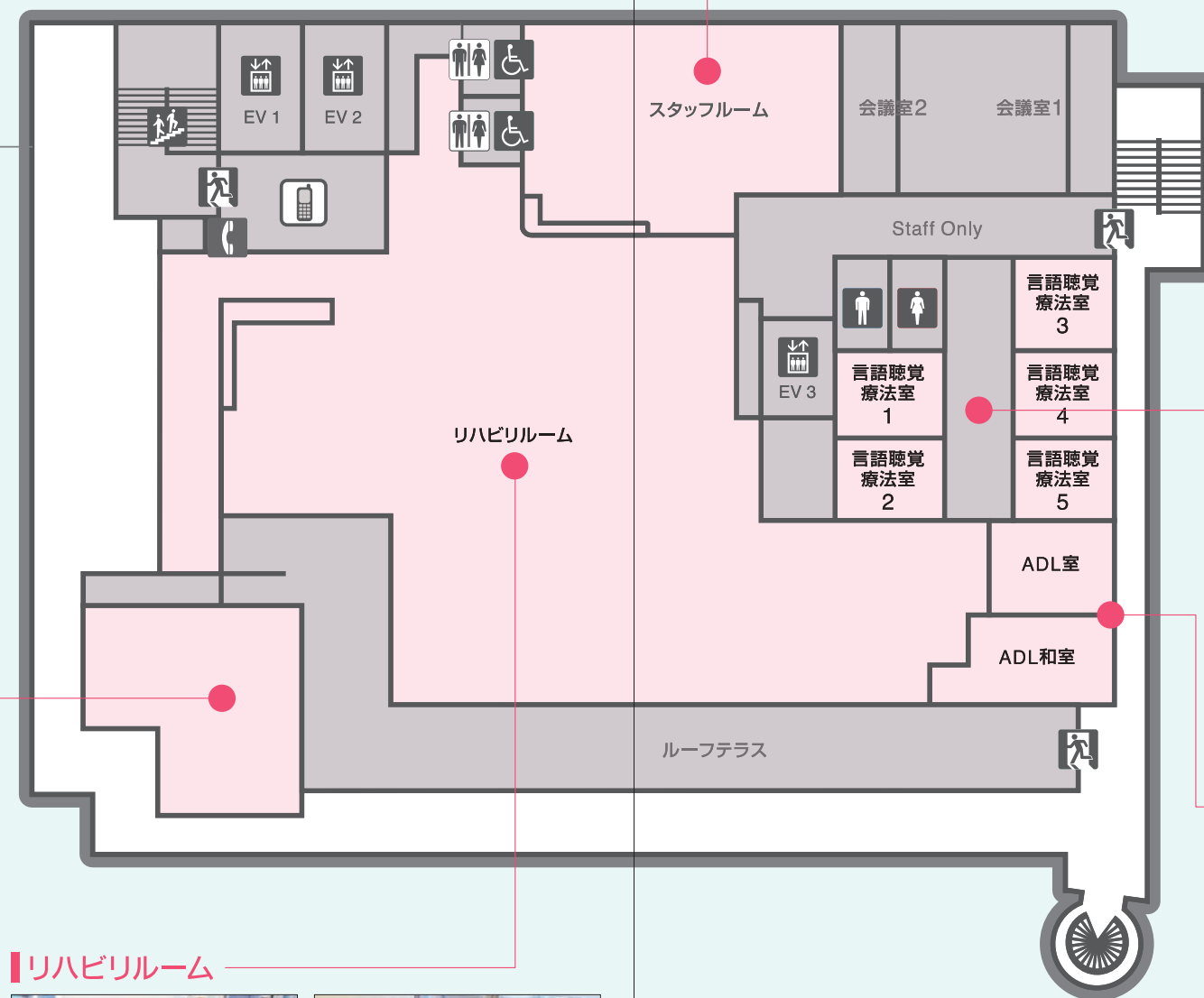
脳血管疾患	理学療法	歩行訓練・全身運動
	作業療法	手を中心とした作業(園芸・手芸等)日常生活訓練
	言語聴覚療法	言語・嚥下・高次脳機能訓練 集団コミュニケーション療法
整形外科疾患	理学療法	歩行訓練・日常生活訓練
	作業療法	



7階リハビリテーション室フロアマップ



- 非常口
- 階段
- 公衆電話
- トイレ
- エレベータ
- 通話可能エリア
- 車椅子用トイレ



スタッフルーム



▲集団コミュニケーション療法

言語聴覚室

5部屋の個室



日常生活訓練室



▲調理訓練室・和室 日常生活に近い環境でリハビリを実施します。

屋外庭園

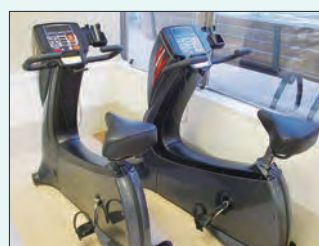


▲屋外スペースからは丹沢山系と富士山を一望できます。一部園芸を行えるようになっています。

リハビリルーム



▲筋力や持久力向上のための機器



▲モジュラータイプ(調整可能)・リクライニング車椅子



▲昇降式治療台



▲訓練用階段



▲低周波や超音波等の物理療法機器



▲長下肢装具などの種々の補装具

